

平成二十八年度学力試験問題の「出題意図」・「評価ポイント」について  
国語【昼間コース 一般入試…前期日程】

問題一

出題意図

日本人が「集団主義」であるとする通説に異を唱えると共に、この説の論拠となった歴史的経緯や学術的な背景について、欧米の観点からの「個人主義」と対比させつつ論じた文章である。比喩表現等一部にやや抽象的な表現がみられるものの、論旨は明快であり、高等学校卒業程度の基本的な国語力があれば十分に理解可能である。設問は、基本的な語彙力、筆者の主張を正確に読解する力、比喩表現を正確に読み取り、受験者自身の言葉で表現できるかを問うもので構成されている。

評価ポイント

問一 一般的な評論文等で用いられる範囲の難易度の漢字について、正確に書けていること。

問二 欧米人が「オリエント」をどのように見ているかという点について、筆者の考えを正確に読み取り、簡潔に述べることができていること。

問三 該当部分の比喩表現を正確に理解し、その指し示す事例を問題文中から抽出できること。

問四 「お釈迦様の掌のうえ」、「飛びまわった孫悟空」、「二の舞に終わる」といった表現がそれぞれ何を意味しているか、本文の主旨を理解した上で適切な文章で表現できていること。

問五 「ハウリング」に関する説明を正確に理解し、本文の主旨に沿う形で適切な語句を選択することができていること。

問六 問題文の内容を全体的に理解し、その正誤を正確に判断できていること。

## 問題二

### 出題意図

古文に頻出する古語や定型的表現を理解しているか、高等学校で学習する古典文法の知識を習得しているかを問う。また、これらを用いて、古文の文章、意味・内容（文脈・状況設定や登場人物の考え・心情など）を正確に把握できているかどうかをみる。さらに、日本古典文学史について基本的な知識をもっているかを確認する。

### 評価ポイント

**問一** 古文でよく見られる古語を正しく読み書くことができていること。

**問二** 『小倉百人一首』にも採られている有名な二つの和歌をある程度知っていること。

**問三** 該当箇所の内容・文脈・状況を把握し、理解できていること。

**問四** 該当箇所の内容・文脈・状況を把握し、理解できていること。簡単な和歌の修辞技法を知っており、適切な語句を漢字で正しく書けていること。

**問五** 『源氏物語』について最低限の基礎知識をもっていること。問題文の情報をも活用し、古典文学で有名な地名を漢字で正しく書けていること。

**問六** 該当箇所の内容・文脈・状況を把握し、理解できていること。正しい現代日本語で説明できていること。

**問七** 本文の内容と古語・古典文法を理解しつつ、正しい現代日本語に訳せていること。

### 問題三

#### 出題意図

本文は、イギリスの産業革命以後における産業資本主義といわれる時代からポスト産業資本主義という時代への移り変わりのなかで、差異性から利潤を生み出していくという資本主義の基本原理をどのようにとらえるか説明した文章である。文体は平易な言葉で書かれており、高等学校卒業程度の国語読解力があれば、十分かつ正確に内容を理解できる。設問は、基本的な語彙力と内容の理解力が身につけているかを見るものである。

#### 評価ポイント

- 問一** 基本的な漢字について、読み取り・書き取りが正確にできていること。
- 問二** 文脈を適切に把握し、筆者の主張を制限字数内で本文中からの確に探し出せていること。
- 問三** 本文の内容を適切に理解し、空欄を埋めるのにふさわしい言葉を本文中から探し出せていること。
- 問四** 文意に即して、漢字（同音異義語）の書き取りが正確にできていること。
- 問五** 該当部分の前後の文脈を正確に理解し、適当な接続詞を選択できること。
- 問六** 問題文全体の論旨を把握し、設問に提示された字数内で文中、あるいはその他の語句を用いて的確に説明できていること。

#### 問題四

#### 出題意図

後漢の思想家王充が、その著『論衡』を執筆した意図を記した文章である。本文では権威や世俗にこびることなく、真実を追究することを宣言している。表現はやや硬いものの、用字に難はなく、文意は明確である。漢字・漢語の用法に則り、文意を理解できているか、漢字・漢語を正しく用いることができているか、また中国古典に関する基本的な知識をもっているかを問うた。

#### 評価ポイント

- 問一** 本文の内容に即して指示された漢字・漢語を読めること。
- 問二** 本文の内容に即して指示された漢字・漢語を正確に書けること。
- 問三** 作者の意図を読み取り、文章に合った語を選ぶこと。
- 問四** 漢字・漢語の用法を守り、漢語の語順を返り点を用いて正しく示していること。
- 問五** 文章の流れを読み取り、作者の考えを理解し、適切に訳していること。
- 問六** 作者の意図を理解し、漢文の用法に従って読み下していること。
- 問七** 中国の古典に関する基本的な知識をもっていること。